

〈特別研究室 企画展示〉

# 日本統治期台湾の都市景観

## ～遺された『火災保険特殊地図』より～



総督官邸正門(『討蕃巡察記念写真帖2』/台湾総督府 / 1912年以降)

内田嘉吉文庫所蔵の『火災保険特殊地図』(台湾、旭川市、樺太・都市整図社作製/1933～1934年)は、日本統治期台湾の都市景観を伝える貴重な地図資料です。しかし、これまで日本でも、台湾の学界でもこの地図の存在が知られていませんでした。本展示では、当時の様子が手に取るようにわかる、また、一般的な都市地図等ではわからない情報が盛り込まれている『火災保険特殊地図』と内田嘉吉文庫にある他の台湾地図資料・写真資料をあわせて展示し、日本統治時代の台湾の都市景観を紹介します。

### 開催概要

- 日時：2017年1月17日(火)～3月19日(日) ※休館日：2/26(日)  
(開室時間 平日 10:00～20:00 土曜 10:00～18:00 日祝 10:00～16:00)
- 日比谷図書文化館 4階 特別研究室
- 入場無料

### 展示構成

#### ■『火災保険特殊地図』

前期(1月17日(火)～2月19日(日))：台北市

後期(2月20日(月)～3月19日(日))：高雄市、台南市、嘉義市ほか

#### ■展示図書

『児玉総督後藤民政長官記念博物館写真帖』(1915年)、『高雄州行啓記念写真帖』(1924年)、『台湾写真帖』(1908年)、『鉄道旅行案内』(1916年)、『台湾拓殖画帖』(1918年)など

関連講座

古書で紐解く近現代史セミナー第25回

地図と都市 一台湾・樺太の『火災保険特殊地図』と都市研究の可能性一



台北西門街通り（台湾拓殖画帖刊行会 著『台湾拓殖画帖』 / 1918年）

内田嘉吉文庫所蔵の戦前期に作製された『火災保険特殊地図』を入りに、日本統治期台湾の建築・都市史のエキスパートであるお二人の講師にお話しいただきます。辻原氏からは『火災保険特殊地図』の面白さを語っていただき、青井氏には台湾の都市の成り立ちを歴史的に読み解いていただきます。後半は「地図から拓がる都市研究の現在」と題して辻原・青井両氏の対談です。

講師

辻原万規彦（つじはら まきひこ）

熊本県立大学環境共生学部教授。京都大学大学院工学研究科環境地球工学専攻博士後期課程修了。専門分野は建築環境工学、建築史、都市デザイン。

青井哲人（あおい あきひと）

明治大学理工学部准教授。京都大学大学院工学研究科博士課程中退。専門分野は建築史・意匠。

開催概要

- 日時：2017年2月18日（土）14:00～16:10（13:30開場）
- 会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
- 定員：200名（事前申込順、定員に達し次第締切）
- 参加費：1000円（千代田区民・学生500円 ※住所が確認できるもの、または学生証をお持ち下さい。）

〈お問い合わせ先〉千代田区立日比谷図書文化館  
広報担当：中澤 nakazawa-hiroyuki@shopro.co.jp  
並木 namiki-yuri@shopro.co.jp  
〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-4  
TEL：03-3502-3342 / FAX：03-3502-3341